

[参考資料]

1. 原料費調整制度の概要

- ・原料費調整制度は、LNGとLPGの輸入価格(貿易統計値)の変動に応じて、毎月、従量料金単価(1m³あたりの単価)を調整する制度です。
- ・基準平均原料価格(83,350円/トントン)と平均原料価格(3~5ヶ月前の3ヶ月間のLNGとLPGの輸入価格)の差額100円につき、1m³あたり 0.081円(税抜)調整します。
- ・ガス料金(一般ガス供給約款)の計算に適用する平均原料価格については、133,360円/トントンを上限とします。

2. 平均的なガス使用量(29m³/月)のご家庭のガス料金(2026年3月検針分)

(1) 平均原料価格の算定

$$\begin{array}{rcl} <\text{LNG平均輸入価格}> & & \\ 83,930 \text{ (円/トントン)} & \times & 0.9576 \\ + & & 78,430 \text{ (円/トントン)} \\ \Rightarrow 84,030 \text{ (円/トントン)} & & \times 0.0466 \\ & & = 84,026.206 \text{ (円/トントン)} \\ & & \text{※10円未満を四捨五入} \end{array}$$

(2) 平均原料価格と基準平均原料価格との差額(原料価格変動額)の算定

$$\begin{array}{rcl} <\text{平均原料価格}> & & <\text{基準平均原料価格}> \\ 84,030 \text{ (円/トントン)} & - & 83,350 \text{ (円/トントン)} \\ \Rightarrow 600 \text{ (円/トントン)} & & = 680 \text{ (円/トントン)} \\ & & \text{※100円未満を切捨て} \end{array}$$

(3) 従量料金単価調整額の算定

$$\begin{array}{rcl} <\text{原料価格変動額}> & & <\text{消費税率}> \\ 600 \text{ (円/トントン)} & \times & 0.081 \text{ (円/m³)} \\ \Rightarrow 0.53 \text{ (円/m³)} & & \div 100 \text{ (円/トントン)} \\ & & \times (1 + 0.10) \\ & & = 0.5346 \text{ (円/m³)} \\ & & \text{※小数点第3位以下を切捨て} \end{array}$$

(4) 従量料金単価(税込)の算定(一般ガス供給約款 料金表Bの場合)

$$\begin{array}{rcl} <\text{基準単位料金}> & & <\text{従量料金単価調整額}> & & <\text{政府支援分}>^* \\ 169.03 \text{ (円/m³)} & + & 0.53 \text{ (円/m³)} & - & 18.00 \text{ (円/m³)} \\ \Rightarrow 151.56 \text{ (円/m³)} & & & & = 151.56 \text{ (円/m³)} \end{array}$$

(参考) 2026年2月検針分の従量料金単価との比較

$$\begin{array}{rcl} <\text{2026年3月の従量料金単価}> & & <\text{2026年2月の従量料金単価}> \\ 151.56 \text{ (円/m³)} & - & 150.58 \text{ (円/m³)} \\ \Rightarrow & & = +0.98 \text{ (円/m³)} \end{array}$$

※電気・ガス料金負担軽減支援事業の政府支援に基づく値引き。

(5) ガス料金(2026年3月検針分、税込)

$$\begin{array}{rcl} <\text{基本料金}> & & <\text{従量料金単価}> & & <\text{ガス使用量}> \\ 1,588.88 \text{ (円/月)} & + & 151.56 \text{ (円/m³)} & \times & 29 \text{ (m³/月)} \\ \Rightarrow 5,984 \text{ (円/月)} & & & & = 5,984.12 \text{ (円/月)} \\ & & & & \text{※1円未満を切捨て} \end{array}$$

以上